

教育委員会の点検・評価報告書

(令和2年度事業対象)

令和3年12月

大網白里市教育委員会

目 次

- 1 教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等

- 2 大網白里市教育委員会
 - 2-1 教育委員会の概要
 - 2-2 教育長及び教育委員
 - 2-3 教育委員会会議
 - 2-4 教育委員の会議・研修等
 - 2-5 教育委員会組織
 - 2-6 各課の紹介
 - 2-7 教育委員会教育費予算・決算
 - 2-8 教育施設一覧
 - 2-9 園児数、児童数、生徒数、教職員数等

- 3 令和2年度の大網白里市教育委員会の取り組み
 - 3-1 令和2年度大網白里市教育基本方針
 - 3-2 令和2年度における主な事務事業の成果
 - 3-3 各課等における取り組み及び成果等

- 4 資 料

1 教育委員会の事務の点検・評価の趣旨等

1-1 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表します。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1-2 対 象

令和2年度に実施した事務事業

1-3 方 法

令和2年度の基本方針に基づき、各所属において所管する事務事業を自己評価した後、教育委員会において検討し、点検・評価を行いました。

その後、学識経験者から意見・助言をいただきました。

2 大網白里市教育委員会

2-1 教育委員会の概要

教育委員会とは、教育、学術、文化などの地方教育行政を処理するために、市長から独立した行政委員会として設置され、教育長及び4人の教育委員で組織している合議制の執行機関です。

教育委員会会議を毎月1回定例とし、必要に応じて臨時会を開催します。教育長は教育委員会会議を主催し、教育委員会を代表します。

教育長は教育委員会の指揮監督のもと、事務局の長として教育委員会の権限に属するすべての事務を総括し、また事務局職員を指揮監督します。

2-2 教育長及び教育委員

役職名	氏名	任期	委員就任年月日
教育長	深田 義之	平成31年4月7日 ～令和4年4月6日	
教育長 職務代理者	齋藤 壽彌	令和2年12月22日 ～令和6年12月21日	平成16年12月22日
委員	今井 克典	平成30年6月1日 ～令和3年6月23日	平成30年6月1日
委員	炭田弥奈子	令和元年12月23日 ～令和5年12月22日	令和元年12月23日
委員	松本 美幸	令和2年10月1日 ～令和4年12月21日	令和2年10月1日

※令和3年3月31日現在

2-3 教育委員会会議

■ 令和2年4月定例教育委員会

令和2年4月21日

議案	大網白里市教育支援委員会委員の委嘱について	可決
----	-----------------------	----

■ 令和2年5月定例教育委員会

令和2年5月19日

議案	令和2年度教科用図書山武採択地区協議会規約の承認について	可決
議案	令和2年度教科用図書山武採択地区協議会委員の選出について	可決
議案	大網白里市家庭教育学級事業補助金交付要綱を廃止する告示の制定について	可決
議案	大網白里市社会教育委員の委嘱について	可決
議案	大網白里市スポーツ推進委員の委嘱について	可決

■ 令和2年6月定例教育委員会

令和2年6月16日

議案	大網白里市要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	大網白里市子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の制定について	可決
議案	大網白里市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について	可決

■ 令和2年7月定例教育委員会

令和2年7月21日

議案	市議会臨時会提出議案（令和2年度7月補正予算）に同意することについて	可決
議案	令和3年度使用教科用図書の採択について	可決
議案	大網白里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市遠距離通学児童送迎バス運営事業補助金交付要綱の一部を改正する告示の制定について	可決
議案	文化フェスタ事業補助金交付要綱を廃止する告示の制定について	可決

■ 令和2年8月定例教育委員会

令和2年8月18日

議案	市議会定例会提出議案（令和2年度9月補正予算）に同意することについて	可決
議案	大網白里市準要保護世帯臨時特別就学援助費支給事業実施要綱の制定について	可決
議案	令和3年度大網白里市立幼稚園の園児募集について	可決
議案	職員の懲戒処分について	可決
議案	大網白里市教育委員会委員の辞職について	可決

■ 令和2年10月定例教育委員会

令和2年10月20日

議案	市議会定例会提出議案（大網白里市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について）に同意することについて	可決
議案	社会体育施設指定管理者選定委員会の設置及び運営に関する要綱の制定について	可決
議案	大網白里市営サッカー場指定管理者の募集について	可決
議案	大網白里市教育委員会行政組織規則等の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市図書室協議会委員の委嘱について	可決

■ 令和2年11月定例教育委員会

令和2年11月17日

議案	市議会定例会提出議案（令和2年度12月補正予算）に同意することについて	可決
議案	教育委員会の点検・評価報告書の議会提出及び公表について	可決
議案	教育課程編成の基準に関する規程の一部を改正する訓令について	可決
議案	スポーツ推進計画検討委員の委嘱について	可決
議案	スポーツ推進審議会委員の委嘱について	可決

■ 令和2年12月定例教育委員会

令和2年12月16日

議案	令和2年度末及び令和3年度大網白里市公立学校等職員人事異動方針について	可決
----	-------------------------------------	----

議案	大網白里市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決

■ 令和3年1月臨時教育委員会

令和3年1月7日

議案	大網白里アリーナの管理及び運営に関する規則等の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	大網白里市営サッカー場指定管理者の募集について	可決

■ 令和3年1月定例教育委員会

令和3年1月19日

議案	市議会定例会提出議案(令和2年度2月補正予算)に同意することについて	可決
議案	市議会定例会提出議案(令和3年度当初予算)に同意することについて	可決

■ 令和3年2月定例教育委員会

令和3年2月16日

議案	大網白里市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案	山武郡市広域行政組合格約の変更に関する意見について	可決
議案	市議会定例会提出議案(指定管理者の指定について)に同意することについて	可決
議案	大網白里市スポーツ推進計画の諮問について	可決

■ 令和3年3月定例教育委員会

令和3年3月16日

議案	令和3年度大網白里市教育基本方針について	可決
議案	大網白里市立幼稚園園長の任命について	可決
議案	大網白里市学校評議員の委嘱について	可決
議案	大網白里市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可決
議案	産業医の委嘱について	可決
議案	大網白里市家庭教育指導員の任命について	可決

議案	大網白里市文化財審議会委員の委嘱について	可決
議案	職員の懲戒処分等について	可決

2-4 教育委員の会議・研修等（令和2年度）

- 4月～3月 市定例教育委員会会議（月1回開催）〔市別棟大会議室等〕
- 4月 6日 臨時教育委員会会議〔市別棟大会議室等〕
- 5月 7日 臨時教育委員会会議〔市別棟大会議室等〕
- 5月 8日 山武地区教育委員会連絡協議会総会（書面開催）
- 5月 8日 千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会（書面開催）
- 5月28日 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会（書面開催）
- 6月 東上総教育事務所の各学校所長訪問（中止）
- 9月25日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰者選考会・理事会
〔大網白里市役所〕
- 11月 2日 山武地区教育委員会連絡協議会表彰式 〔大網白里市役所〕
- 11月 2日 山武地区教育委員会連絡協議会研修会 〔山武市役所〕
- 1月 7日 臨時教育委員会会議 〔市別棟大会議室等〕
- 1月10日 成人式（オンライン配信）〔大網白里アリーナ〕
- 2月10日 市総合教育会議 〔市別棟大会議室等〕
- そ の 他 大網白里市や教育委員会が主催する行事及び各幼稚園、小・中学校
が主催する行事に参加しています。

2-5 教育委員会組織

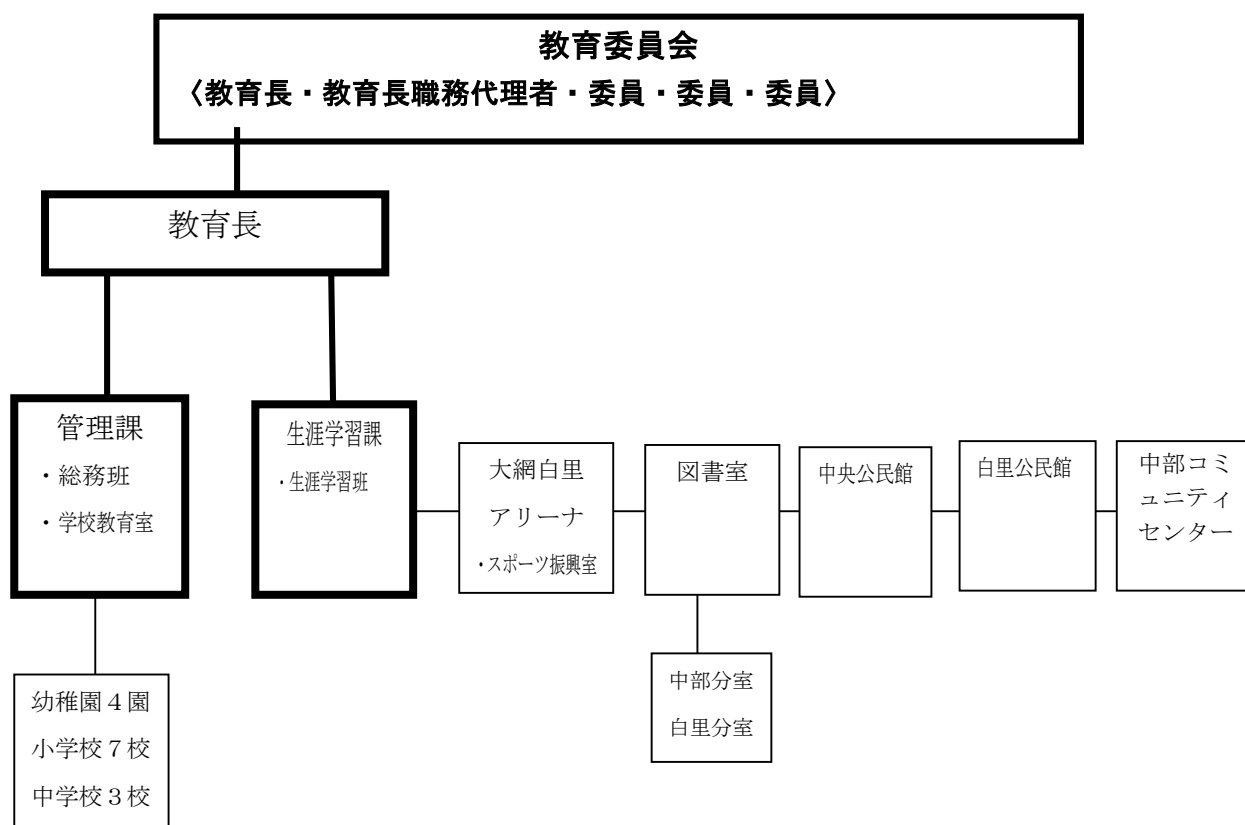
1. 教育委員会の使命

教育委員会の使命は、市民が等しく、あらゆる機会に、あらゆる場所で、教育の機会を享受できるようにすることです。

そのため、学校教育施設整備を進め、幼児・児童・生徒が安全かつより快適に学習できる教育環境を整えます。

また、核家族化・余暇時間の増加・高齢化等の進展により社会環境が変化する中で、市民が生涯学習に親しめる場の提供や、スポーツ・レクリエーションを楽しむ場を提供します。

2. 組織（令和2年4月1日現在）



3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

令和元年度 予算現額	令和2年度 予算現額	比較	一般会計予算に占める 教育費予算の割合
2, 194, 723	2, 146, 581	△48, 142	9. 91%

2-6 各課の紹介

◆ 管 理 課 ◆

1. 総務班の役割は、地方教育行政を運営するための教育委員会の事務局を担当し、教育行政の総合的な企画、運営により、多様化する教育ニーズに的確に応え、教育行政の振興を図ることです。また、教育施設の維持管理、整備を進め、教育環境の向上を図ります。

学校教育室の役割は、急激な社会の変化に主体的に対応し、新しい時代を担う健康で知性と徳性を備えた心豊かな幼児・児童・生徒の育成をめざし、生涯学習の基礎づくりとして学校教育の充実を図ることです。

2. 職員の配置状況 職員数 15名
課長・副参事・主幹・副課長
総務班 5名
学校教育室 8名（副参事・主幹含む）

3. 予算（財政的資源） （単位：千円）

令和元年度 予算現額	令和2年度 予算現額	比 較	一般会計予算に占める 管理課予算の割合
1,799,399	1,793,085	△6,314	8.27%

◆ 生涯学習課 ◆

1. 生涯学習班の役割は、生涯学習の普及啓発に努め、従来の社会教育の一層の充実を図りながら、生涯学習の推進にふさわしい環境づくりを推進していくことです。生涯学習は、あらゆる年齢層の人が学校、家庭、職場、地域社会において、知識・技術を習得し、情操を養い、心身の健康を保持・増進するなど、自己の形成と生活の向上に必要なものです。

学校、家庭、職場、地域社会の連携を図る学社融合事業などを積極的に検討し、市民の学習機会の拡充、文化財の保護を進めるとともに、「いつでも・どこでも・誰でも」学べる生涯学習をめざします。

公民館（コミュニティセンター）の役割は、生涯学習の施設として、市民の学習活動、文化活動の場や情報などを提供することです。

図書室の役割は、生涯学習における「知」の拠点として、市民の「読む・調べる・見る・聞く」という主体的な「学び」に対応するため、知識や情報などを提供することです。

スポーツ振興室の役割は、住民がいつでも・どこでも・誰でも、それぞれの能力や身体状況に応じて、手軽に楽しく、しかも継続的にスポーツ・レクリエーションができるように、その推進体制の確立と施設の整備・充実を図ることです。

そのために、スポーツ協会やスポーツ推進委員、各種スポーツ団体が連携を図りながら、各種スポーツ教室やスポーツイベントを開催するとともに、大会等に参加し、スポーツ・レクリエーションの推進に努めています。また、そうした環境づくりのため、住民の方々が安心して気持ちよく利用できるように施設の整備や維持・管理・運営にあたっています。

2. 職員の配置状況 職員数 27名

課長・副課長

生涯学習班 6名（会計年度1名）

図書室4名（会計年度13名）、中央公民館2名（会計年度3名）、白里公民館5名（出張所併任5名）、中部コミュニティセンター2名（会計年度2名）

スポーツ振興室 6名（会計年度7名）

※括弧内の人数は会計年度任用職員となります。

3. 予算（財政的資源）

（単位：千円）

令和元年度 予算現額	令和2年度 予算現額	比 較	一般会計予算に 占める生涯学習課 予算の割合
395,324	353,496	△41,828	1.63%

2-7 教育委員会教育費予算・決算

(1) 令和2年度一般会計予算と教育費 (単位：千円)

一般会計予算現額	教育費予算現額	一般会計予算における教育費の占める割合
21,667,303	2,146,581	9.91%

(2) 令和2年度教育費の各種決算 (単位：千円)

項目	決算額	割合 (%)
教育総務費	523,004	26.04
小学校費	532,692	26.53
中学校費	347,305	17.30
幼稚園費	270,952	13.49
社会教育費	222,254	11.07
保健体育費	111,841	5.57
合計	2,008,048	100.00

(3) 一般会計決算額及び教育費決算の推移 (単位：千円)

年度	一般会計決算	教育費決算	一般会計決算における教育費の占める割合
令和2年度	20,897,027	2,008,048	9.6%
令和元年度	15,862,255	1,836,371	11.6%
平成30年度	15,217,526	1,446,844	9.5%
平成29年度	15,279,514	1,752,570	11.5%
平成28年度	15,223,712	1,561,125	10.3%
平成27年度	15,195,113	1,704,997	11.2%
平成26年度	14,011,653	1,666,820	11.9%
平成25年度	13,919,006	2,175,395	15.6%

2-8 教育施設一覧

【幼稚園一覧】

施設名	所在地
大網幼稚園	大網白里市大網391番地1
瑞穂幼稚園	大網白里市永田1117番地
増穂幼稚園	大網白里市南飯塚299番地1
白里幼稚園	大網白里市南今泉3344番地

【小学校一覧】

施設名	所在地
大網小学校	大網白里市みどりが丘三丁目18番地3
瑞穂小学校	大網白里市永田1055番地
増穂小学校	大網白里市北飯塚281番地
白里小学校	大網白里市南今泉3349番地
大網東小学校	大網白里市富田32番地2
増穂北小学校	大網白里市上貝塚317番地
季美の森小学校	大網白里市季美の森南一丁目28番地

【中学校一覧】

施設名	所在地
大網中学校	大網白里市金谷郷275番地
白里中学校	大網白里市細草1385番地1
増穂中学校	大網白里市北飯塚200番地1

【 公民館・文化施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
青少年研修センター	大網白里市上貝塚 7 4 番地
中央公民館	大網白里市大網 1 2 1 番地 2
白里公民館	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
中部コミュニティセンター	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図 書 室	大網白里市大網 1 0 0 番地 2
図書室中部分室	大網白里市柿餅 2 6 番地 1
図書室白里分室	大網白里市南今泉 1 0 8 8 番地 1
十 枝 の 森	大網白里市北吉田 1 5 4 番地外

【 体育施設一覧 】

施 設 名	所 在 地
大網白里アリーナ	大網白里市上貝塚 1 6 0 番地
柔 剣 道 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
弓 道 場	大網白里市上貝塚 7 9 番地 3
白里地区スポーツセンター	大網白里市細草 1 3 8 5 番地 1
野 球 場	大網白里市上貝塚 7 1 番地 1
テニスコート	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 3
運 動 広 場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 1
ゲートボール場	大網白里市南飯塚 4 7 7 番地 4
駒 込 広 場	大網白里市駒込 2 4 8 番地 1
サ ッ カ ー 場	大網白里市季美の森南一丁目 3 5 7 9 番地 2 2
季美の森多目的広場	大網白里市季美の森南一丁目 3 6 1 2 番地 1 0 1

2-9 園児数、児童数、生徒数、教職員数等

■ 幼稚園園児数、教員数

(単位：人 各年5月1日現在)

区分	学級数	定員	園児数	3歳	4歳	5歳	男	女	教員数
平成23年度	16	610	354	99	130	125	174	180	34
24	17	610	375	101	137	137	196	179	36
25	18	610	376	96	132	148	200	176	38
26	16	610	357	90	131	136	182	175	37
27	17	610	329	80	118	131	168	161	39
28	17	610	285	60	104	121	146	139	40
29	16	610	249	83	66	100	123	126	38
30	15	610	231	74	91	66	119	112	37
令和元年度	14	610	241	68	83	90	130	111	38
2	14	610	214	49	77	88	111	103	38

(教員数は、会計年度任用職員教諭を含む。)

■ 幼稚園施設、人員の現況

(単位：人 令和2年5月1日現在)

施設名	学級数	定員	園児数	3歳	4歳	5歳	教員数
大網幼稚園	4	170	76	20	20	36	10
瑞穂幼稚園	3	170	40	11	18	11	9
増穂幼稚園	4	170	61	8	25	28	11
白里幼稚園	3	100	37	10	14	13	8

(教員数は、会計年度任用職員教諭を含む。)

■ 小学校の児童数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成23年度	2,628 (39)	1,366 (31)	1,262 (8)	385	434	420	451	469	469
24	2,549 (50)	1,317 (38)	1,232 (12)	381	380	425	414	441	458
25	2,487 (46)	1,283 (33)	1,204 (13)	399 (5)	376 (10)	386 (7)	427 (9)	409 (8)	444 (7)
26	2,433 (50)	1,228 (35)	1,205 (15)	390 (3)	397 (7)	373 (10)	384 (9)	426 (10)	413 (11)
27	2,386 (43)	1,201 (31)	1,185 (12)	385 (4)	393 (3)	393 (7)	369 (9)	376 (11)	427 (9)
28	2,361 (40)	1,176 (29)	1,185 (11)	393 (2)	385 (4)	392 (5)	397 (9)	376 (9)	378 (11)
29	2,361 (41)	1,186 (27)	1,175 (14)	392 (4)	395 (3)	376 (5)	393 (8)	392 (12)	372 (9)
30	2,353 (34)	1,183 (22)	1,171 (12)	373	388 (5)	395 (3)	381 (5)	391 (7)	391 (14)
令和元年度	2,273 (31)	1,143 (20)	1,130 (11)	306 (4)	374 (4)	389 (9)	397 (3)	380 (5)	396 (6)
2	2,219 (35)	1,125 (25)	1,094 (10)	347 (4)	300 (6)	375 (7)	388 (12)	394 (1)	380 (5)

■ 中学校の生徒数

(単位：人 各年5月1日現在)

年	総数	男	女	1年	2年	3年
平成23年度	1,479 (19)	752 (8)	727 (11)	493	464	503
24	1,414 (16)	710 (9)	704 (7)	446	491	461
25	1,394 (19)	710 (12)	684 (7)	442 (11)	444 (4)	489 (4)
26	1,336 (21)	707 (15)	629 (6)	420 (6)	448 (11)	447 (4)
27	1,293 (23)	687 (16)	606 (7)	403 (9)	419 (6)	448 (8)
28	1,267 (23)	669 (17)	598 (6)	418 (9)	408 (8)	418 (6)
29	1,209 (26)	625 (19)	584 (7)	361 (7)	418 (9)	404 (10)
30	1,176 (24)	590 (16)	586 (8)	366 (8)	363 (7)	423 (9)
令和元年度	1,135 (26)	568 (19)	567 (7)	379 (10)	367 (9)	363 (7)
2	1,145 (27)	565 (19)	580 (8)	372 (6)	379 (10)	367 (11)

()内は特別支援学級児童・生徒数

■ 小学校別児童数

(単位：人 令和2年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	学級数
総 数	2,219 (35)	351	306	382	400	395	385	96 (14)
大網小学校	679 (6)	119	104	116	131	110	99	24 (2)
瑞穂小学校	479 (6)	83	66	82	78	81	89	19 (2)
増穂小学校	237 (5)	33	28	44	42	47	43	12 (2)
白里小学校	221 (5)	30	29	42	28	50	42	11 (2)
大網東小学校	253 (6)	37	32	45	56	38	45	12 (2)
増穂北小学校	213 (4)	33	30	31	41	43	35	10 (2)
季美の森小学校	137 (3)	16	17	22	24	26	32	8 (2)

()内は特別支援学級数・児童数

■ 中学校別生徒数

(単位：人 令和2年5月1日現在)

区 分	総 数	1 年	2 年	3 年	学 級 数
総 数	1,145 (27)	378	389	378	43 (7)
大網中学校	757 (17)	257	253	247	24 (3)
白里中学校	150 (5)	49	48	53	8 (2)
増穂中学校	238 (5)	72	88	78	11 (2)

()内は特別支援学級数・生徒数

3 令和2年度の大網白里市教育委員会の取り組み

3-1 令和2年度大網白里市教育基本方針

1. 心豊かな子どもたちの育成

時代の変化に対応した教育内容の充実を図り、創造性と心豊かな子どもたちの育成を進めます。また、学校運営への地域住民の参加や地域の教育資源の積極的活用など、地域と一体となった学校づくりを進めるとともに、次世代を担う青少年を地域ぐるみで育てていく体制を整え、地域活動と連携した育成活動を進めます。

(1) 幼児教育

施策1 就学前教育の充実

①教育内容の充実

- 幼稚園教育要領に基づいた教育課程を編成し、園教育目標の具現化を推進するとともに、生きる力の基礎を育む教育を推進します。
- 特別支援教育の充実や発達課題に即した指導を推進します。
- 自然や農業など地域環境を活かした体験的な活動を推進します。
- 幼稚園から小学校への円滑な接続を図るため小学校との連携・交流を進めます。
- 幼稚園と保育所職員の相互研修など教職員の育成を進めます。

②教育環境の整備

- 各幼稚園施設の補修や保育用備品、図書備品の購入など、教育環境の整備を図ります。

③子育て支援機能の充実

- 幼稚園施設の開放や子育て支援相談を実施します。
- 家庭教育学級、学習機会の拡充など家庭教育の支援、幼稚園における子育て支援を充実させます。
- 幼稚園と保育所の機能を合わせもった認定こども園の可能性について検討します。

(2) 学校教育（義務教育）

施策1 教育内容の充実

①「生きる力」の育成

- 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育てます。
- 学習指導要領に基づいた教育課程を編成し、主体的・対話的で深い学びを通して知識や技能の習得とともに思考力や判断力・表現力の育成を図ります。
- 少人数指導など個に応じた指導、生徒指導の機能を生かした「わかる授業」の一層の充実を図ります。

- 「生きる力」を育むため、①「あいさつの励行」②「集団生活の向上」③「学習規律の定着」④「発達段階に応じた教育の推進」⑤「職員室文化の創造」に重点的に取り組みます。
 - 「朝の読書」、「家読」の充実による読書活動の推進及び「ドリルタイム」の計画的・効果的な実施による基礎・基本の定着を図ります。
- ②心身の健康な児童・生徒の育成
- 全教育活動を通して「豊かな心」を育む道徳的実践力の育成を図ります。
 - 「考え、議論する道徳」を意識した「特別の教科 道徳」の指導方法の工夫改善を図ります。
 - 体育科・保健体育科の授業の充実を目指します。
 - 児童・生徒の健康管理・増進を図り、運動に親しむ資質や能力の育成と向上を推進します。
 - 学校給食の安全確保・充実を図るとともに、地産地消の推進、食に関する指導の充実を推進します。
 - 家庭での食生活や基本的な生活習慣の改善を促進します。
- ③いじめの根絶
- いじめ防止基本方針のもと、いじめは、どの学校・どの学級でも起こりうるもので、「すべての児童等が係わる問題である」という基本認識にたち、早期発見・早期対応、再発防止に努め、保護者・地域・専門機関と連携していじめ防止及び問題の解決に取り組めます。
- ④特別支援教育の充実
- 特別な支援を必要とする児童・生徒のニーズに応じた支援の充実と特別支援教育支援員の配置を図ります。
 - 特別支援教育ネットにより保育所・幼稚園・小学校・中学校・関係機関との連携を進めます。
 - 「ことばの教室」の指導体制を整備し指導の充実を図ります。
- ⑤地域を教材にする体験的教育の推進
- 環境、福祉、農業など地域資源を教材にする体験的な教育、郷土学習を推進します。
 - 勤労観・職業観を育てるキャリア教育の推進を図ります。
- ⑥保・幼、小、中の連携
- 発達の連続性を確保する情報共有や授業の相互参観など連携の充実を図ります。
- ⑦教育相談の充実
- スクールカウンセラーや子どもと親の相談員などとの連携による教育相談体制の確立・カウンセリングの充実を図り、学校への不適応やいじめ防止への迅速な対応を進めます。
 - 適応指導教室(ハートフルさんぶ)などとの連携により、長欠児童・生徒の解消を進めます。

⑧高度情報化、国際化への対応

- 学校の情報基盤の整備を図り、ICTを活用した情報教育を推進します。
- プログラミング教育の積極的な取り組みを進めます。
- 外国語指導助手(A L T)の活用による外国語活動・外国語科・英語、国際教育の充実を進めます。
- A L Tを活用した楽しい小学校の英語の授業づくりを進めます。
- 教職員の基本的な業務の効率化・標準化のための校務支援システムの活用を図ります。

⑨教職員研修の充実

- 教職員の資質や能力を高める研修の充実を図ります。

施策2 教育環境の整備

①学校施設の整備

- 学校施設や設備の維持管理・保守、改善を図ります。

②学校や地域の安全対策の強化

- 通学路の点検など地域環境の整備に努めるとともに、防犯・防災の視点を持ち地域ボランティア活動と連携し、安全対策を強化します。
- 緊急地震速報受信システムや災害緊急情報配信システムの導入により、安全・安心な環境づくりを進めます。

③地域と連携する学校運営

- 学校評議員の活用、学校評価の公表など学校からの情報発信の充実と地域との連携・協力による学校運営を図ります。
- 体験学習や郷土学習の講師などに地域人材の活用を進めます。

④家庭・地域・学校の連携による地域教育力の向上

- P T A活動との連携による家庭教育への支援を充実します。
- 子どもたちと地域住民のふれあいなど、各種活動団体の分担と協働により、地域ぐるみで子どもたちを育成していく地域教育力の向上への取り組みを促進します。

施策3 高等学校との連携

①高校が有する教育資源の活用

- 大網高校の農場での体験学習や大網高校産品を学校給食への食材料として利用するなど、高校と連携し、食への関心を高め、社会科・生活科等の学習に生かします。

2. 生涯を通じた学習活動の推進

自ら学ぶ生涯学習社会を浸透させていくため、活動施設などの有効活用に向けた機能整備と相互連携を進めるとともに、多様な学習機会と情報の提供、指導体

制の充実を図り、自己実現に向けた住民の主体的な取り組みを促進し、さまざまな学習成果が地域社会・まちづくりに還元されるよう努めます。また、文化・スポーツ施設の機能整備と有効利用を進め、各種文化事業やスポーツ事業の充実と活動組織の育成を図り、住民相互の交流を促進します。さらに、住民の誇りである貴重な有形無形の歴史文化資源の保全・継承に努めるとともに、情報発信による有効な活用を進めます。

(1) 生涯学習

施策1 学習推進体制の充実

①「生涯学習推進計画」の推進

- 「生涯学習推進計画」にもとづき、住民の生活課題、ライフステージ、まちづくり課題に密接な生涯学習を推進します。

②推進母体組織の機能強化

- 生涯学習推進本部及び生涯学習推進協議会、社会教育委員会議の機能強化を図るとともに、関連する活動団体組織との機能分担により、生涯学習推進体制の充実を図ります。

③学習機会の拡充

- 各種講座、公民館事業など、生涯学習事業内容と運営の強化を図り、今日的な住民の生活課題、まちづくり課題についての学習情報や成果が共有できる機会の拡大を進めます。
- 「非核平和都市宣言」にもとづいた、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝える非核平和事業を推進します。
- 社会教育施設における教室の見直しなどの検討を進めるとともに、住民のニーズに沿った学習活動の場の提供を推進します。

④学習活動団体の育成と相互連携の推進

- さまざまな学習課題に対応する活動団体の育成を進め、団体相互の交流、連携した取り組みを促進します。

⑤指導者の育成と確保

- 社会教育主事などの指導者の養成と配置を図るとともに、生涯学習支援ボランティアへの支援を進めます。

施策2 学習関連施設の充実

①関連施設の整備

- 既存の社会教育施設の計画的な改修及び維持管理に努めます。
- 子どもから高齢者まで利用できる施設の拡充に努めます。

②施設の管理運営の充実

- 学習施設の目的に応じた管理運営体制の最適化を推進します。

③関連施設の有効活用

- 施設利用の予約の利便化などを進めます。

施策3 学習活動の支援

①学習情報の提供方法の充実

- 広報紙、ホームページ活用の拡大など、生涯学習案内情報の提供、伝達手段の充実を図ります。

②学習プログラムの提供

- ライフステージに対応した学習プログラムの企画と学習機会の提供を図ります。

③自主企画運営講座の活動支援

- 住民による自主企画講座の募集と活動を支援し、自主運営グループの育成を進めます。
- ボランティア講師制度を活用した市民相互における学習の機会を推進します。

④まちづくり、地域課題対応の学習企画の推進

- 住民との協働、地域活性化、郷土学習機会の提供など、まちづくりに密接な学習活動を推進します。
- 子どもから高齢者まで異世代が参加できる世代間交流を促進する事業を推進します。

⑤生涯学習を通じた交流

- 市の自然、郷土文化、産業など地域資源を活用し、市内外の芸術文化、創作活動グループなどが交流しながら学習する企画を推進します。

施策4 公共読書施設の充実

①図書サービスの充実

- 生涯学習を行う利用者に必要な知識・情報を提供するための施設として、所蔵資料の充実を図ります。
- 施設の狭あい化に対応するため、引き続き書庫棟に相当する蔵書スペースの確保を図り、図書施設の環境改善に努めます。
- 保健文化センターの施設老朽化に対応するため、計画的に改修を進めます。
- 効率的な資料の購入を行うとともに、相互貸借も活用し、住民ニーズに可能な限り応えていけるよう努めます。
- 図書システムについては、システムの維持管理及びホームページの充実などを行い、利便性の向上に努めます。

②児童サービス及び各種団体との協力

- 住民が図書室に親しみを持てるよう、おはなし会、映画会を開催するなど、児童サービスを推進し、利用の促進を図ります。
- 乳幼児対象の絵本を介した子育て支援（ブックスタート）への協力、市内の学校や保育施設、放課後子ども教室への団体貸出など、読書推進のための連携を図ります。
- 子どもの読書活動に関する総合的・計画的な環境作りを進めていくため、「大網白里市子ども読書活動推進計画（第二次）」にもとづき、施策の推進を図り

ます。

③地域の情報拠点としての基盤整備

- 郷土資料、行政資料などの収集、保管、展示の充実を図ります。

(2) 青少年育成

施策1 育成体制の充実

①育成関連組織の連携強化

- 各種青少年育成団体との連携により、事業運営体制の強化を進めます。

②子育て支援対策やコミュニティ活動との連携

- 家庭・地域・学校、関係機関・団体など、それぞれの役割の明確化により、子育て支援対策、コミュニティ活動との連携など、青少年の健全育成を図る総合的な施策を推進します。
- 放課後子ども教室と学童保育の連携の強化を図ります。

③地域環境の改善

- 学校教育、地域活動と協働した地域ぐるみでの子どもたちの安全対策を推進します。
- 有害な環境の浄化とともに、街頭指導、声かけなど地域ぐるみで非行防止を推進します。

④青少年問題相談体制の充実

- 小・中学校との情報共有のもと、青少年育成団体や関係機関などと連携した相談体制の充実を図ります。

施策2 育成活動の推進

①ボランティアなど社会参加、世代間交流の促進

- 青少年の社会性を育むボランティア活動など社会参加を促進します。
- 子ども会活動とコミュニティ活動と連携した世代間交流、家族と一緒に参加する活動を促進します。
- 高校生や青年層など若者世代と子どもたちが共同で参画する活動企画の実施を進めます。
- 育成活動への参加者を増やすため、効果的な周知及び内容の充実を図ります。

②安全・安心な子どもの居場所づくり

- 放課後子ども教室の充実に努めます。
- 放課後・休日に利用できるよう社会教育施設などの開放を図り、地域・住民とのつながりを大切にした居場所づくりを進めます。

③子どもたちの自主企画、運営事業の促進

- 養成講座によるジュニアリーダーの育成を推進し、子どもたち自らの立案により、自主的に運営する事業の企画と実施を進めます。
- 育成事業の修了者が、事業で得たことを活かせるような機会の提供を進めます。

④地域資源を活かした体験学習活動の促進

- 自然や郷土文化、農業などの地域資源を教材として、青少年期における特色ある体験的な学習活動や郷土学習を推進します。

(3) 地域文化

施策1 地域文化振興体制の充実

①文化活動施設の整備

- 地域文化の普及、活動拠点となる既存の文化活動施設の改修を図ります。
- 文化活動の拠点的施設に関して、中長期的な改修計画の策定を図ります。

②文化活動団体の育成

- 文化団体・サークルなどの育成と相互の交流を促進し、活動を支援します。
- 生涯学習支援ボランティアへの支援により、指導者の発掘・育成に努めます。

③地域文化活動情報の発信強化

- 文化活動団体のイベントや活動の住民周知を図るとともに、芸術文化公演事業、文化イベントの広域的な情報発信を進めます。

施策2 地域文化活動の支援

①芸術文化事業の推進

- 優れた芸術文化にふれる機会や楽しむ機会を充実するとともに、芸術文化事業の企画段階からの住民参画を図り、事業実施を支える住民サポーターを育成します。

②活動団体の発表と交流機会の充実

- 産業文化祭など文化団体・グループによる活動の発表機会を充実します。
- 市内で活動している団体の活動報告をホームページで紹介するなど、団体の組織強化を支援します。

③子どもたちの文化芸術体験企画の強化

- 芸術文化にふれる機会を提供するため、子どもたちの芸術や創作体験企画を推進します。

④市内外の文化交流企画の推進

- 市内外の芸術文化、創作活動グループがともに参画するワークショップなど、文化交流企画の推進に努めます。

施策3 郷土芸能・文化の保全と継承

①郷土の文化資源の掘り起こし

- 地域コミュニティ活動などと連携した郷土の文化資源、また、伝統行事や郷土芸能、伝統食、伝統技術など地域固有の伝統文化の掘り起こし活動を支援します。
- 関係団体と連携を図りながら、指定文化財の周知に努めます。

②文化財などの調査・保護・活用

- 指定文化財の周辺環境の整備など保護対策を推進します。

- 指定文化財などの活用による文化財保護思想の普及と郷土意識の高揚を図ります。

③郷土文化の情報提供と公開

- 誰でも気軽に閲覧できる「大網白里市デジタル博物館」の周知を図り、本市の自然、歴史文化、伝統産業など地域資料・資源の紹介に努めます。
- 文化財などの郷土の文化資源を紹介する冊子やマップの活用を促進します。

④郷土芸能の継承支援

- 郷土芸能保存会活動を支援し、郷土芸能の継承に努めます。

⑤郷土学習活動の推進

- 出前講座などと連携した郷土学習活動を推進し、歴史文化のガイドや講師の育成に努めます。

施策4 市指定文化財の保存と活用

①指定文化財の保存

- 市指定文化財の所有者と協力しながら、今後の管理・活用について検討するとともに、市所有の指定文化財の保護を進めます。
- 市指定文化財に関して、本市の文化振興及び観光振興、魅力向上に向けての調査・研究、管理に努めます。

②指定文化財の活用

- 市指定文化財について、市内外へ向けて発信し、観光資源としての活用と市の魅力の向上を図ります。

(4) 生涯スポーツ

施策1 推進体制の充実

①生涯スポーツ振興の指針

- 健康増進とスポーツ活動の密接な連携を重視した「スポーツ推進計画」にもとづき、生涯スポーツの振興を図ります。

②推進組織の機能分担と連携の強化

- スポーツ協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団などの機能分担と連携の強化を図り、生涯スポーツを推進する組織体制、事業運営の機能を強化します。
- 健康づくり、医療・福祉分野の関係団体・機関との連携事業を推進します。

③活動団体の育成

- スポーツ推進組織の機能分担にもとづいて、スポーツ活動団体の育成を促進します。

④指導者の育成と確保

- 講習や研修会などの情報提供と参加を促進し、指導者の養成・確保に努めるとともに、生涯スポーツ活動支援ボランティアの養成とスポーツリーダーバンクとの連携を図ります。

施策2 スポーツ活動施設の充実

①スポーツ施設の機能整備

- 利用者が安全で安心して利用できるよう、大網白里アリーナを含む社会体育施設の適正な維持管理に努めます。
- 社会体育施設の長期改修計画を策定し、計画的にスポーツ施設の改修を進めます。
- 施設利用の予約の利便化などを進めます。

②施設管理運営体制の充実

- 学校開放も含めた利用調整機能を強化するとともに、スポーツ施設の維持管理運営体制を検討します。

③健康増進や観光との連携

- 丘陵、田園、海岸に連なる地勢を活かしたウォーキングコースの設定など、健康増進や観光との連携に努めます。

施策3 スポーツ活動の促進

①生涯スポーツの普及

- スポーツ大会などの開催運営への支援を図り、スポーツ活動の促進に努めるとともに、参加者の安全面に配慮した大会の実施に努めます。
- 健康・体力づくりを重視した各種スポーツ教室の開催を図るとともに、子どもから高齢者までのライフステージに対応した、自発的で継続的なスポーツ活動の促進に努めます。

②競技スポーツの振興

- スポーツ協会などの運営強化により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場奨励や大会誘致の推進など、競技スポーツの振興を促進します。

③スポーツ交流の推進

- 地域間交流などによるスポーツを通じた相互交流を推進します。

④スポーツ合宿の受け入れ推進

- 高校や大学、企業などのスポーツ団体を受け入れる体制の整備を図り、情報提供を進めます。
- 東京オリンピック、パラリンピックに向けて、スポーツの機運の醸成を図ります。

(5) 国際交流

施策1 国際交流の推進

①国際交流活動の支援

- 国際交流関係団体の育成と活動を支援するとともに、青少年国際交流事業を推進し、国際交流を通じた多文化共生や国際平和への住民の理解を促進します。
- 国際交流関係団体の活動との連携など、生涯学習における国際理解を広げる講

座の開設、外国人住民への日本語教室の開室、外国人との交流機会の拡大を進めます。

3-2 令和2年度における主な事務事業の成果

本市教育委員会において、令和2年度に実施した事務事業のうち、重点事業に位置づけたものや特色的な事業などについて、その内容や成果について説明します。

※【 】は教育基本方針の施策を表示。★印は令和2年度の本市重点事業

(管理課)

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 学校給食事業

○平成12年度に給食費を改定して以降、約20年間値上げをせずに学校給食を提供してきましたが、この間の消費税率の引上げや物価の高騰により、献立内容の維持が困難な状況となったため、令和元年度に学校給食事業検討審議会を開催し、給食費改定について審議を行いました。審議会からの答申を教育委員会が受け、令和2年度からの給食費の値上げを実行しました。

★保護者の経済的な負担軽減を図るとともに、安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを支援する施策のひとつとして、平成24年度から学校給食費の補助を行っており、引き続き実施しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う子育て世帯の家計への負担を考慮し、臨時休校明けの6月及び7月の給食費を無償としました。

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 教育相談事業

○全中学校に、子どもと親の相談員を配置しております。年々増加している相談者の心の寄りどころとして定着しています。いじめ、長欠対策、生徒指導の研修会を年3回実施し、事例をもとに小・中学校の連携を図り、切れ目のない教育相談にも取り組んでおります。また、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート調査であるQ U検査を市内中学校3校で年2回実施しました。月1回程度の学校生活アンケートも実施しています。状況を把握し、早期に対応することで、児童生徒が健やかに成長できる環境作りをすすめていきます。

【学校教育 施策1 教育内容の充実】 小・中学校情報教育整備事業

★コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、小中学校の情報教育機器を整備しております。

令和2年度はG I G Aスクール構想の推進に伴う児童生徒1人1台端末整備を進めたことから、PC教室の活用は当該年度をもって終了しますが、今後は1人1台端末を活用し情報教育の推進に取り組みます。

【学校教育 施策2 教育環境の整備】 小・中学校施設整備事業

★各小・中学校の施設の改修工事等を実施し、教育環境の整備を図っています。令和2年度は、元年度から着手していた小・中学校空調設備設置工事について、全

校において設置が完了いたしました。

(生涯学習課)

【生涯学習 施策1 学習推進体制の充実】 非核平和事業

- 原爆被爆と戦時下の郷土資料展を8月7日(金)から9日(日)までの3日間、保健文化センター3階で開催しました。新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)防止の対策を講じながらの開催となり、感染症の影響により広報周知等による活動を縮小したこともあり、昨年度より来場者は51名減少し、3日間で延べ221人でした。また、例年は資料展期間中に会場で小学生を対象として「平和の尊さ」を学びながら、ピースキャンドルをつくるイベントを実施していましたが、感染症の感染拡大が懸念されましたので、事前に自宅で家族の方と一緒にピースキャンドルを作ってもらう方法としました。昨年度より30名多く小学1年生から6年生55名の児童が参加し、資料展会場に作成したピースキャンドルを展示いたしました。

【生涯学習 施策4 公共読書施設の充実】 子ども読書活動推進計画策定事業

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」及び「千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)」を踏まえ、「大網白里市子ども読書活動推進計画(第3次)」を令和3年3月に策定しました。新たな取組として、3歳児から小学校入学前の子どもを対象とした読み聞かせを行い、読書への関心を高める「セカンドブック事業」、特別な支援を必要とする子どもたちが安心して読書に専念できるよう、施設サービスの工夫や室内表示の見直し、拡大鏡やリーディングルーペ等の設置を行い、より一層の読書環境の整備充実を進める、「読書バリアフリーの整備」を組み入れております。本計画に基づき、子どもたち一人ひとりの多様化する読書環境に対応できるよう、家庭・地域・学校・行政が連携して、子どもたちの読書活動を推進していきます。

【青少年育成 施策2 育成活動の推進】 放課後子ども教室推進事業

- ★子どもたちの安全・安心な居場所づくりとして、学習活動や文化交流活動を行う放課後子ども教室推進事業については、令和2年4月から市内全7小学校区で週2回実施予定でありましたが、感染症による緊急事態宣言発出により、1学期と3学期に事業実施ができず、2学期のみの実施となりました。

【地域文化 施策3 郷土芸能・文化の保全と継承】 デジタル博物館公開事業

- 小学校の臨時休校期間に学校と連携したデジタル博物館の取組として、小学校の社会科副読本編集委員会で編冊しております、「わたしたちの大網白里市」の文化財のページについて、デジタル博物館の関連項目にリンクできる解説シートを市ホームページに令和2年4月に作成し、児童生徒の学習支援方策の一つとして、

社会科の予習・復習に活用してもらえるよう実施いたしました。

- 北海道博物館で行っている「おうちミュージアム」の取組に、大網白里市デジタル博物館も令和2年4月に参加し、子どもたちの遊びの場として利用されています。
- 令和2年5月よりデジタル博物館公式ツイッターの運用を開始し、デジタル博物館の啓発や市の文化資源の情報発信を行いました。
- 大網白里市美術会主催の「大網白里市ふるさと美術展」が、感染防止の観点から、令和元年から2年連続で中止されていることから、美術会と連携し令和3年3月より大網白里市デジタル博物館の中で「デジタル美術展」として、会員により作成された絵画等の公開を行いました。

【生涯スポーツ 施策2 スポーツ活動施設の充実】 スポーツ施設の機能整備

- ★利用者が安全に、かつ安心して利用できるよう、大網白里アリーナを含む社会体育施設の適正な維持管理に努めています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、社会体育施設の臨時休館・休場を行いました。

【生涯スポーツ 施策3 スポーツ活動の促進】 生涯スポーツ普及事業
競技スポーツ振興事業

- 生涯スポーツ普及事業として、例年、市民スポーツ大会や新春マラソン大会を実施しておりますが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止し、また、スポーツ教室については、受講回数を縮小し、事業を開催しました。

スポーツ協会をはじめとした各団体との協働による事業についても、山武郡市民体育大会、山武郡市民駅伝競走大会ともに中止となりました。

3-3 各課等における取り組み及び成果等

■ 管理課 総務班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
教育委員会事務	<p>教育長交際費の資金前渡による支出及び管理を行います。</p> <p>教育委員に係る各協議会及び研修会の連絡調整を行います。</p> <p>定例教育委員会開催の日程調整、資料作成を行います。</p>	7	100	2	B	<p>例年、各協議会負担金や市立中学校生徒の全国大会等への参加に対する激励金等を支出しておりましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、会議の中止や全国大会が中止となり支出額が減少しました。今後も教育長交際費は、教育行政上必要なものを精査し支出します。</p> <p>また、定例教育委員会の準備や事前資料の配布、教育委員の出席する会議・研修の連絡調整等についても、引き続き遅滞なく行います。</p>

教育委員会運営事務	<p>教育委員や各委員会委員等に報酬の支払いを行います。</p> <p>山武郡市広域行政組合等への負担金の支出を行います。</p>	14,437	13,448	2	B	<p>規定に基づき、教育委員をはじめとする各委員会委員へ報酬等を支出しました。</p> <p>各団体への負担金についても、遅滞なく支出しました。</p>
教育委員会事務局運営事務	<p>教育委員会管理課の事務全般の運営を行います。</p> <p>教育委員会事務局の事務用消耗品の購入や被服貸与、公用車の管理等を行います。</p> <p>安全で快適な教育施設を提供できるように現状を把握し、教育環境の整備を図ります。</p> <p>国・県等からの調査依頼に基づき調査・報告をします。</p> <p>会計年度任用職員等の任用・管理を行います。</p>	673	553	2	B	<p>消耗品等の購入は節約に努め、必要最小限に抑えました。また、出張旅費についても、公用車を活用し、支出を抑えました。</p> <p>今後も十分に必要性を吟味して執行してまいります。</p>
小学校管理備品購入事務	<p>一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各小学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。</p>	2,443	2,748	2	B	<p>学習環境の整備に必要な備品を購入しました。</p> <p>今後、老朽化の進んだ備品等については、学校と事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。</p>
小学校管理事務	<p>小学校の施設・設備の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。</p>	(国庫支出金 932) 82,175	85,774	2	B	<p>学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。</p>

						今後も、児童の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。
小学校遠距離通学対策事業	遠距離通学児童の送迎バスの運行補助を行います。	1,986	1,892	2	B	大網小学校スクールバスに係る運営協議会への補助、車両の点検・修理等を行いました。
小学校施設整備事業	小学校7校の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	(国庫支出金 14,318) 137,949	(国庫支出金 54,051) 342,565	2	B	児童等の安全確保を図るため施設内外の改修を行いました。また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。 前年度から実施していた各小学校の空調設備設置工事が、令和2年度、全校において完了しました。
小学校給食事業(給食費補助金を除く)	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	122,976	123,501	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 平成19年度から全小学校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
小学校給食施設整備事業	各小学校の給食施設の改修工事等を行い、給食室の環境整備を図ります。	189	0	2	B	安全で衛生的な給食調理環境を確保するため施設内外の改修を行いました。
中学校管理備品購入事務	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各中学校の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	820	828	2	B	学習環境の整備に必要な備品を購入しました。今後、老朽化の進んだ備品等については、学校と事前協議のうえ優先順位をつけて入れ替えを行います。

中学校管理事務	中学校の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、学校医等への報酬の支出を行います。	(国庫支出金 302) 57,824	57,953	2	B	学校医等への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な学校運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も、生徒の教育環境を維持するため、適切に業務を執行してまいります。
中学校遠距離通学対策事業	自転車通学生徒の安全対策を行います。	312	344	2	B	自転車通学の安全対策のためのヘルメット購入補助を行いました。
中学校施設整備事業	中学校の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	(国庫支出金 21,138) 125,162	(国庫支出金 17,423) 85,029	2	B	生徒等の安全確保を図るため施設内外の改修を行いました。また、各設備の保守点検にて指摘のあった箇所の改善を図り、設備の保安に努めました。 前年度から実施していた各中学校の空調設備設置工事が、令和2年度、全校において完了しました。
中学校給食事業(給食費補助金を除く)	給食業務の民間委託や厨房設備等の維持管理、清掃等の業務を行い、衛生的で安全な給食を提供します。	40,524	36,887	2	B	給食業務に係る消耗品の購入や厨房機器等の修繕・購入、清掃・消毒等を行いました。 平成23年度から白里中学校で、平成28年度から増穂中学校で給食業務委託を行っています。 今後も安全・安心な給食の提供に努めてまいります。
幼稚園施設整備事業	幼稚園の施設の改修工事等を行い、教育環境の整備を図ります。	396	(国庫支出金 252) 1,475	2	B	各幼稚園の園舎内外の改修・補修工事を行い、園児等の安全確保を図りました。

幼稚園管理事務	幼稚園の設備・施設の維持管理、事務機器類の整備、幼稚園医等への報酬の支出を行います。	(国庫支出金 180) 40,827	38,750	2	B	幼稚園医への報酬など規定に基づき、遅滞なく支出しました。また、円滑な幼稚園運営のため、消耗品の購入、設備・施設の維持管理を、優先度を考慮しながら、執行しました。 今後も園児の保育環境を維持するため、適切に業務を遂行してまいります。
幼稚園備品購入事務	一般備品・保健備品・図書備品等を購入し、各幼稚園の維持・運営に必要な備品を整理し、教育環境の向上を図ります。	402	639	2	B	保育環境の整備に必要な図書備品を購入しました。 今後も幼稚園と事前協議のうえ優先順位を付けて購入してまいります。
幼稚園緊急環境整備事務	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う消耗品や物品の購入等を行います。	(県補助金 3,625) 3,629	—	2	B	消耗品として、消毒液やハンドソープ、また空気清浄機や掃除機等の備品を購入し、感染拡大防止に努めました。
文教施設災害復旧	暴風、地震、その他異常な現象により生ずる災害を被った文教施設の復旧を行います。	(国庫支出金 670) 3,586	(国庫支出金 760) 19,419	2	B	令和元年に発生した台風15号をはじめとする風雨災害により、建物の破損、倒木、工作物の倒壊などの被害を受けた施設について、元年度に完了しなかった箇所の復旧工事を実施しました。
事業の有効性・・ 1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・ A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

主要な施設整備事業等一覧

(令和2年度)

事業名	工事名称等	請負額(円)
幼稚園 施設整備	白里幼稚園便器改修工事	294,800
	市立幼稚園消防用設備改修工事	100,892
小学校 施設整備	大網東小学校外1校空調設備設置工事	101,805,000
	季美の森小学校外1校空調設備設置工事(季美の森小)	63,658,000
	増穂小学校電話設備更新工事	1,045,000
	大網東小学校電話設備更新工事	1,100,000
	大網東小学校揚水ポンプ更新工事	946,000
	増穂北小学校給水ポンプユニット更新工事	2,024,000
	季美の森小学校職員室空調機器取付工事	1,177,000
中学校 施設整備	季美の森小学校外1校空調設備設置工事(大網中)	62,842,000
	白里中学校外1校空調設備設置工事	130,845,000
	大網中学校高圧電気設備改修工事	616,000
	大網中学校敷地災害復旧工事	1,861,200
	増穂中学校プール付属棟屋上防水改修工事	669,600

■ 管理課 学校教育室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
子育てのための施設等利用給付事業	<p>令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化で、新制度に移行していない私立幼稚園（私学助成を受けている幼稚園）等を利用する保護者に対し、施設等利用給付費を法定代理受領により施設に対し給付します。</p> <p>また、補足給付事業（副食費相当額の給付）を実施（償還払い）し、低所得世帯や多子世帯に対する支援を行います。</p>	<p>(国庫支出金 27,124 県支出金 13,652) 55,501</p>	<p>(国庫支出金 27,944) 37,331</p>	2	B	<p>◎子育てのための施設等利用給付費 認定子ども数 211名 (延人数2,495名) 給付額 53,887,350円 (一人あたり 約21,598円/月) 対象施設 7園(大網木の花幼稚園・土気中央幼稚園・聖母マリア幼稚園・花水木幼稚園・茂原聖マリア幼稚園・ときがね片貝幼稚園・ちはら台幼稚園)</p> <p>◎実費徴収に係る補足給付費 給付対象認定子ども数 21名 給付額 543,301円 (一人あたり 約2,155円/月)</p> <p>◎国・県返還金 合計 1,069,857円 対象施設を利用する子どもに係る保育料と入園料について、各施設が代理受領し、施設が代理受領する形で給付を行うことで、保護者の負担軽減を図っています。 また、これらの施設を利用する低所得世帯又</p>

						は多子世帯に対し、補足給付事業を実施することで、経済的な支援を行うことができました。
小中学校 ICT 推進事業	各小中学校の情報教育で利用しているインターネット接続について、市独自でサーバやセキュリティ対策機器を整備します。	30,967	30,844	2	B	<p>市教育委員会及び市立小中学校に設置されたインターネット接続に係るネットワーク機器等により構成される小中学校ネットワーク網及び校務用サーバ等を管理運用しました。</p> <p>また、平成30年4月より校務支援システムの本格運用を開始し、校務の一層の情報化及び教員の負担軽減を図っております。</p> <p>今後も、機器の維持等を行い、継続して情報セキュリティを確保しながら、情報化による校務の効率化や効果的な情報教育が各校で引き続き展開できるよう努めてまいります。また、最新の情報機器の動向を見極めつつ、現状の学校環境における最適なシステムの調査研究に取り組んでまいります。</p>
GIGA スクール 推進事業	児童生徒用1人1台端末及び校内情報ネットワークを活用し、児童生徒への効率的・効果的な授業展開を図る。	(国庫支出金 340,214) 341,858	—	2	B	<p>GIGA スクール構想の推進を図るため、令和2年度は児童生徒用1人1台端末及び校内情報通信ネットワークの整備を行いました。</p> <p>また、令和3年度からの本格運用を目指し、教職員を対象に情報機器端末の導入研修を実施しました。</p> <p>今後は、導入した機器を有効に活用できるよう、取組を継続してまいります。</p>

小学校保健特別対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校の臨時休業後の再開に際して、感染症対策及び学習保障をするための物品の購入等を行う。	(国庫支出金 16,918) 17,050	—	2	D	消耗品として、消毒液や掃除用具、教材等を購入し、また、消毒液用のスタンドやテレビ等の備品を購入しました。 また、修学旅行に関して、実施にあたり感染症予防対策を講じるとともに、キャンセル料の補助を行いました。
小学校総合学習事業	総合的な学習の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。	1,210	1,257	2	B	自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。 今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。
小学校教材備品購入事業	小学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。	(国庫支出金 383) 1,874	2,242	2	B	新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ、継続して整備してまいります。
小学校教育振興事業	小学校における消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行います。	10,741	21,048	2	B	消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。
小学校情報教育推進事業	コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、小学校の情報教育機器を整備します。	7,085	9,999	2	B	各小中学校に整備したコンピュータ教室内の情報教育機器貸借及び保守や消耗品の購入を行いました。 引き続き、ICTを活用した情報教育の推進に取り組んでまいります。
小学校就学援助事業(準要保護世帯臨時特別就学援助費)	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に就学援助費を支給します。	(国庫支出金 8) 15,378	(国庫支出金 10) 17,666	2	B	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者(要保護児童:1名、準要保護児童:232名)に対して、学用品費、学校給食費等の援助を行いました。

を除く)						また、就学前児童の保護者に対して、新入学児童学用品費等の前倒し支給を実施し、令和3年度入学児童として30名を認定しました。
準要保護世帯 臨時特別就学 援助（小学校 分）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大で大きな影響を受け、児童生徒の就学に負担が生じている世帯を支援するため、臨時特別就学援助費を支給する。	(国庫支出金 2,560) 2,560	—	2	F	就学援助事業において、準要保護世帯として認定された児童の保護者に、第1子の場合は5万円を26名に支給し、第2子以降の場合は3万円を43名に支給しました。
小学校特別支 援教育事業	特別支援教育を充実させるために、各小学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。	(国庫支出金 459) 30,998	(国庫支出金 389) 28,199	2	B	特別支援学級に在籍する児童の36名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。
小学校給食事 業（給食費補助 金）	市内に住所を有し（教育事務委託を含む）、市立小学校に在籍している児童の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。 また、新型コロナウイルス感染症による保護者の経済的な影響を考慮し、6月及び7月の給食費を無償としました。	(国庫支出金 21,951) 29,850	10,280	2	B	1,996名の児童に対し、ひと月あたり500円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。 6月及び7月の学校給食費を無償にしたことに伴い、学校に補助として、21,951,094円を交付しました。

<p>外国語教育推進事業</p>	<p>ネイティブの英語にふれさせるため、JETプログラムによる外国青年英語指導助手（ALT）を各中学校に配置します。 また、民間派遣によるALTを加える形で、小学校の英語活動にも活用します。</p>	<p>15,548</p>	<p>18,180</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>令和2年度当初は、例年どおり外国青年3名を英語指導助手（以下「ALT」という。）として各中学校に配置しました。また、週1回各小学校へ配置し、3・4年生の外国語活動や5・6年生の外国語を中心に活用しました。 その他に、民間派遣によりALT1名を小学校（3校）に配置しました。 外国青年のALT3名のうち、1名が7月の任期満了により帰国後、後任が新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、来日ができず、1名欠員となり2名のALTで対応することとなりました。 令和3年度は外国青年による新たなALTに代えて、民間派遣のALTを1名増員し、引き続き小学校や中学校の英語教育が充実するように継続して取り組んでまいります。</p>
<p>中学校保健特別対策事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校の臨時休業後の再開に際して、感染症対策及び学習を保障するための物品の購入等を行った。</p>	<p>(国庫支出金 9,561) 9,610</p>	<p>—</p>	<p>2</p>	<p>D</p>	<p>消耗品として、消毒液や掃除用具、教材等を購入し、また、消毒液用のスタンドやテレビ等の備品を購入しました。 また、修学旅行に関して、実施にあたっての感染症予防対策を講じるとともに、キャンセル料の補助を行いました。</p>
<p>心の教室相談事業</p>	<p>不登校や心因性の問題を抱える生徒の学校復帰に向け、支援の充実を図ります。</p>	<p>1,361</p>	<p>1,372</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>3名の「子どもと親の相談員」を各中学校へ1名ずつ配置しています。令和2年度の相談件数は、延べ1,415件となり、生徒にとって自分の悩みを相談できる身近な大人として、大切な役割を果たしています。また、相談の中には保</p>

						<p>護者や教職員の相談もあり、今後も事業を継続していき、生徒が落ち着いた雰囲気の中で、学校生活を送れるようにしてまいります。</p>
中学校総合学習事業	<p>総合的な学習の時間の充実を図るため、体験学習、観察、実験、見学、生産活動等の教材・消耗品を整備します。</p>	550	635	2	B	<p>自分の力で調べることや自分から疑問をもつことなど、学習に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。今後も、総合的な学習の時間の充実を図るために、継続して実施してまいります。</p>
中学校教材備品購入事業	<p>中学校の老朽化した教材備品の更新や新規の教材備品の整備を行います。</p>	(国庫支出金 78) 1,256	(国庫支出金 74) 1,362	2	B	<p>新学習指導要領に即した、必要備品の整備を進めました。今後も、教育効果を上げるため学校現場の意見を取り入れつつ継続して整備してまいります。</p>
中学校教育振興事業	<p>中学校における消耗品や体験学習用の材料の整備、体験学習や校外活動の助成を行います。</p>	16,424	12,408	2	B	<p>消耗品や体験学習用の材料及びの整備、体験学習や校外活動の助成を行いました。</p>
中学校情報教育推進事業	<p>コンピュータやインターネットを活用した学習が進められるよう、中学校の情報教育機器を整備します。</p>	3,088	4,379	2	B	<p>平成26年度にコンピュータ教室のパソコン、プリンタ等の情報教育機器を更新し、それらの機器の賃借及び保守、消耗品等の購入等を行いました。</p> <p>引き続き、ICTを活用した情報教育の推進に取り組んでまいります。</p>
中学校就学援助事業	<p>経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に就学援助費を支給します。</p>	8,876	(国庫支出金 198) 11,057	2	B	<p>経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者(準要保護生徒:133名)に対して、学用品費、学校給食費等の援助を行いました。</p>
準要保護世帯	<p>新型コロナウイルス感染症の感</p>	(国庫支出金 1,520)	—	2	F	<p>就学援助事業において、準要保護世帯として</p>

臨時特別就学援助（中学校分）	染拡大で大きな影響を受け、児童生徒の就学に負担が生じている世帯を支援するため、臨時特別就学援助費を支給した。	1,520				認定された生徒の保護者に、第1子の場合は5万円を28名に支給し、第2子以降の場合は3万円を4名に支給しました。
中学校特別支援教育事業	特別支援教育を充実させるために、中学校への支援員の配置及び特別支援学級における消耗品の整備をします。 また、所得要件を満たす特別支援学級在籍者等の保護者に特別支援教育就学奨励費を支給します。	(国庫支出金 335) 2,539	(国庫支出金 496) 2,934	2	B	特別支援学級に在籍する生徒の保護者21名を対象に、家庭の経済状況等に応じて学用品費、学校給食費等の援助を行いました。 今後も、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興に資するため、継続して実施してまいります。
中学校給食事業（給食費補助金）	市内に住所を有し（教育事務委託を含む）、市立中学校に在籍している生徒の保護者が負担する学校給食に要する費用の一部を市が助成します。 また、新型コロナウイルス感染症による保護者の経済的な影響を考慮し、6月及び7月の給食費を無償としました。	(国庫支出金 13,024) 17,768	6,020	2	B	999名の生徒に対し、ひと月あたり600円の補助を実施しました。 保護者の経済的負担を軽減するため、継続して実施してまいります。 6月及び7月の学校給食費を無償にしたことに伴い、学校に補助金として、13,024,693円を交付しました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

■生涯学習課 生涯学習班

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
地域コミュニティ施設等再建支援事業	令和元年度の台風15号、19号及び10月25日の大雨で被災した地域コミュニティ施設（地区公民館等）について、自治会が実施する施設の復旧（建替、修繕）に要する経費に対し、県の補助金を活用して市が助成する。	5,900 (県補助金 2,950)	0	2	F	市内全区及び自治会へ地区公民館等の建物被害に対する助成について周知し、申請のあった自治会等に対して補助金を交付しました。 申請件数：11団体 総被害額：10,267,863円 補助金額：5,900,000円 (保険適用額を除き、県1/3・市1/3補助)
家庭教育関係事業	市内の各幼稚園、小中学校の家庭教育学級への補助及び支援を行い、同じ世代の子をもつ親同士が、子育てに関する悩みや課題を共有し、解決に向けて学習します。また、幼・小・中それぞれが部会を持ち、お互いの交流を図り、合同研修を行います。	646	1,351	1	B	各園、学校の家庭教育学級の研修会などの補助や必要に応じて家庭教育指導員を派遣するなどの支援を予定しておりましたが、感染症の影響により14学級中、2学級のみ規模を縮小しての活動としました。 このような中、各小学校で行っている就学時健診時に「就学時の心構え」の講師として家庭教育指導員が出向いたり、家庭教育学級だよりとして「かがやき」を年5回作成し、家庭教育の充実と子育て世代の方々への支援を行いました。

						また、講師を招いての合同研修会については、隔年（奇数年度）開催とし、次回の開催は令和3年度となります。
青少年健全育成活動事業	青少年の健全育成を目的として、市の青少年相談員連絡協議会と連携し、次世代を担う青少年の育成活動を実施します。	172 (県補助金 145)	544 (県補助金 145)	1	B	<p>感染症の影響により、事業計画にある潮干狩り大会やパトロール、視察見学ツアー等が中止となったものの、「新春書初め大会」では、例年の集合形式から、事前に作成する方法に変更したところ、過去最多となる140人(昨年度24人)の応募がありました。</p> <p>また、青少年のつどい山武地区大会として、例年実施しているウォークラリー大会も中止となり、その代替事業として、市内小中学校を対象とした「折り鶴チャレンジ」を実施し、子どもたちがコロナ終息の願いを込めて作った折り鶴を青少年相談員が千羽鶴として完成させ、市及び教育委員会へ贈呈しました。</p>
放課後子ども教室推進事業	小学生を対象に、小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、学習活動やスポーツ、文化活動等の子どもたちの交流活動を実施します。	4,399 (県補助金 2,584) (負担金 483)	7,195 (県補助金 4,272) (負担金 436)	1	B	<p>感染症による緊急事態宣言発出により、1学期と3学期に事業実施ができず、2学期のみの実施となりました。</p> <p>また、放課後子どもプラン運営委員会においては、放課後子ども教室及び学童保育の運営等に係る現状報告と問題点の改善等について話し合いました。</p> <p>全小学校開催日数：211日（昨年度：435日） 延べ参加人数：4,517人（昨年度：9,236人）</p>

<p>ジュニアリーダー育成事業</p>	<p>子ども会活動などをリードし、子どもと大人（育成者）をつなぐパイプ役であるジュニアリーダーを育成します。</p>	<p>235</p>	<p>331</p>	<p>1</p>	<p>B</p>	<p>ジュニア・リーダー養成講座として、子ども会活動や地域貢献活動、野外活動など年5回予定しておりましたが、感染症の影響により、全て実施できませんでした。</p> <p>今後も、参加者の増加及びジュニア・リーダークラブへの所属拡大に努めてまいります。</p> <p>また、子ども会育成協議会活動の支援及び補助金を支給しております。</p> <p>昨年度養成講座参加者：20人</p>
<p>成人式開催事業</p>	<p>新成人の代表とともに「成人式」を開催し、まちづくり活動への参画の契機とします。</p>	<p>755 (コロナ臨時交付金423)</p>	<p>236</p>	<p>1</p>	<p>B</p>	<p>感染症の影響により、新成人の方々を迎えるための開催は急遽中止し、成人式実行委員の進行により市長、来賓、恩師等によるメッセージ及び誓いの言葉など、関係者による成人式の模様をオンライン、ユーチューブで動画配信を行いました。</p> <p>また、出席予定でありました新成人へ記念品及び式典DVDなどの郵送配布を行いました。</p> <p>新成人対象者：481人（昨年度488人） 出席申込者：337人（昨年度出席者357人）</p>
<p>非核平和事業</p>	<p>次代を担う子どもたちや多くの住民に戦争の悲惨さや平和の尊さについて再認識を促します。</p> <p>「原爆被爆と戦時下の郷土資料展」を住民有志と協働で行います。</p>	<p>60</p>	<p>60</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>原爆被爆と戦時下の郷土資料展は、感染防止対策を講じながら8月7日（金）から9日（日）に保健文化センター3階ホールで、戦時下の本市に関する貴重な資料などの展示を行いました。</p> <p>来場者：221人（昨年度272人）</p> <p>小学生を対象としたピースキャンドル作成は、感染症対策の観点から、従来のワークショップは</p>

						実施せず、材料を配布して持参してもらう形式で実施しました。 参加者：55人（昨年度25人）
社会教育事務	社会教育関係団体の育成のために必要な補助・支援を行い、団体の自主的な活動を促進します。	532 (コロナ 臨時交付金 20)	1,320	2	B	社会教育委員会議を2回開催し、生涯学習課関連事業について、意見、助言等いただきました。 社会教育に関する各種事業を円滑に進めるための諸費用や各種社会教育団体に対して、補助金の交付や活動の支援を行いました。 市子ども読書活動推進計画（第3次）を策定しました。本計画により子どもたちの読書活動を促進してまいります。
青少年国際交流事業	将来を担う中学生を対象に、近隣に在住・在学する外国人と交流します。外国の歴史・風俗・文化に触れつつ、広い視野と豊かな国際感覚をもつ、国際化時代に対応する人材を育成します。	0	(参加費 78) 168	1	B	市内ALTなどと共に、市内中学生が東金青年の家にて、8月25日から26日に宿泊研修を予定しておりましたが、感染症拡大における緊急事態宣言発出の影響により、開催予定日が通常授業日となりましたことから、やむを得なく中止となりました。 今後も参加者の拡大や事業の充実を図り、より深く外国語に触れられるための工夫をしながら進めてまいります。
国際交流関係事業	国際交流協会に補助金を交付し、県や他市町村の関係団体と連携・交流を図ります。	118	197	1	B	市国際交流協会と連携を図りながら、外国人住民等と交流を深める活動を行いました。 感染症の影響により、例年実施している城西国際大学留学生交流会や国際食文化交流会、グ

						<p>ローバルカフェなど、人を集めるイベントが中止となりました。しかしながら、中央公民館特別講座「たのしい日本語教室」の講師派遣や協会が援助して実施している「日本語支援S・Mクラス」は実施しました。</p> <p>今後も多文化共生の推進を図ってまいります。</p>
文化振興事業	<p>文化財の保護や文化芸能活動、芸術団体の育成を通じて、住民の地域文化に対する理解や愛着・関心を高めるとともに、文化芸術振興推進活動の育成に努めます。</p>	<p>3,597 (助成金 1,477)</p>	<p>5,008 (助成金 2,000)</p>	2	B	<p>文化財審議会を2回開催。市内の文化財の活用や、市指定文化財等について検証・検討などを行いました。</p> <p>感染症の影響により郷土芸能発表会及び産業文化祭文化の部は中止となりました。</p> <p>デジタル博物館公開事業につきましては、コロナ禍の中で、学校の休校措置、ゴールデンウィーク期間のステイホーム、不要不急の外出自粛を受け、自宅で活用できる取組を行いました。</p> <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル博物館の自宅学習用案内の掲載 ・「おうちミュージアム」に参加 ・デジ博公式ツイッターの運用開始 ・市美術会と連携して、デジタル博物館の中で「デジタル美術展」として絵画等を公開
生涯学習推進事業	<p>生涯学習推進大会を開催し、生涯学習の普及啓発に努めます。</p>	<p>0</p>	<p>138</p>	1	D	<p>生涯学習推進大会を開催し、社会教育に貢献された、各分野の方々の表彰と記念公演を予定しておりましたが、感染症の影響により中止と</p>

						<p>なりました。</p> <p>令和2年度より、生涯学習推進大会は隔年(偶数年度)開催とし、次回の開催は令和4年度となります。</p>
いきいき市民大学講座事業	<p>令和元年度までは「いきいき市民大学講座」として、講師を招き年5回の講座を実施しましたが、令和2年度より「市民公開講座」と名称を変更し、市民の生涯学習のきっかけ作りとして、その年に話題となっている内容をテーマとし、公開講座を行います。</p>	0	1,180 (受講料206)	1	D	<p>東京オリンピック開催の年であり、オリンピックをテーマとした公開講座を計画しておりましたが、オリンピックの延期や感染症の影響により中止となりました。</p> <p>来年度以降は事業名を「市民公開講座事業」に変更し、生涯学習(文化・スポーツ・国際交流など)にテーマを絞り、年1回の公開講座を実施してまいります。</p>
<p>事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了</p>						

() 書きは歳入を示す

○各幼・小・中学校家庭教育学級開催事業

学 級 名	内 容	回数	昨年度 回 数
大網幼稚園	・実施なし	0回	4回
瑞穂幼稚園	・季節のよせ植え体験	1回	4回
増穂幼稚園	・実施なし	0回	3回
白里幼稚園	・実施なし	0回	4回
大網小学校	・実施なし	0回	3回
瑞穂小学校	・実施なし	0回	4回
増穂小学校	・ますフェスに参加	1回	3回
白里小学校	・実施なし	0回	3回
大網東小学校	・実施なし	0回	4回
増穂北小学校	・実施なし	0回	3回
季美の森小学校	・実施なし	0回	3回
大網中学校	・実施なし	0回	3回
白里中学校	・実施なし	0回	3回
増穂中学校	・実施なし	0回	2回

○家庭教育学級合同研修会開催事業合同研修会（奇数年度開催）
実施なし（奇数年度で開催のため）

○生涯学習推進大会（偶数年度開催）
実施なし（感染症拡大防止の観点により中止）

○いきいき市民大学講座事業（市民公開講座事業）
実施なし（感染症拡大防止の観点により中止）

■生涯学習課 スポーツ振興室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
生涯スポーツ普及事業(スポーツ大会等)	各スポーツ活動団体と連携を図り、市民スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及、スポーツの活動人口の拡大を進めます。	589	735	1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ大会においては例年、スポーツ協会主催のもと、開催しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。 ・新春マラソン大会においては例年、スポーツ協会主催のもと、増穂北小学校を会場に開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。 今後は感染症や安全面に配慮し参加者数の拡大に努めてまいります。
生涯スポーツ普及事業(スポーツ教室等)	各スポーツ団体と連携を図り、市民スポーツ教室を開催します。継続してできるスポーツの普及に努めます。	799	(千葉県スポーツ振興基金助成金 60) 854	3	B	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道、剣道、卓球、弓道の4教室を年間18回、バレーボール、バドミントンの2教室を年間17回、スローエアロビック教室を年間12回、かけっこ教室は講師の都合により中止となりました。 ・申し込み人数 柔道24名、剣道28名、卓球62名、弓道14名、バレーボール17名、バドミ

						ントン 23 名、スローエアロビック 18 名。
競技スポーツ振興事業	スポーツ協会等の運営強化により、選手の育成や団体競技の強化、指導力の向上、各種大会への出場奨励や大会誘致の推進等、競技スポーツの振興を図ります。	491	5,336	1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・山武郡市民体育大会（6～8 月）、山武郡市民駅伝競走大会（2 月）が例年開催しておりますが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。 ・今後は、選手育成や団体競技への支援を継続し、スポーツ振興に努めてまいります。
スポーツ振興計画策定事業	スポーツ基本法第 10 条第 1 項に基づき、国のスポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツ推進に関する計画を策定します。（令和 2 年度計画策定予定）	186	273	2	F	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 次スポーツ推進計画策定のため、検討委員会 3 回、審議会 4 回を開催し、第 2 次スポーツ推進計画を策定しました。 ・今後は本計画に基づき、市民・地域・スポーツ活動団体・学校等の関係機関と連携・協働して施策の展開を図ってまいります。
保健体育総務事務	スポーツ基本法第 31 条に基づき、スポーツの推進に関する事項を審議します。	111	44	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年度はスポーツ推進審議会を 3 回実施しました。
社会体育施設管理事業	住民の体力づくりや健康増進、精神的な安らぎを与える拠点にふさわしい運営と利用者サービスの向上を図ります。	(使用料 12,445) 60,077	(使用料 20,190) 61,606	2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・大網白里アリーナ・野球場・柔剣道場・弓道場・白里地区スポーツセンター・テニスコート・運動広場・駒込広場・ゲートボール場・季美の森多目的広場・サッカー場の 11 施設を安心して利用できるよう維持管理に努めました。 ・今後も、適正な社会体育施設の維持管理を図ってまいります。

社会体育施設整備事業	大網白里アリーナの経年劣化による補修工事を行います。	894	0	2	F	・メインアリーナの木製床の補修工事を行ったことで事故防止に努めることができました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

・市民スポーツ大会種目・参加者数（役員も含む）

（単位：人）

種 目	対 象	参加者数
ソフトテニス	中学生・一般	0
バレーボール	一般	0
バスケットボール	一般	0
ミニバスケットボール	小学生	0
卓球	小・中・一般	0
バドミントン	小・中・一般	0
少年軟式野球	小学生	0
中学軟式野球	中学生	0
軟式野球	一般	0
柔道	小・中・一般	0
剣道	小・中・一般	0
ソフトボール	一般	0
クレール射撃	一般	0
アマチュアゴルフ	一般	0
弓道	一般	0
サッカー	一般	0
少年サッカー	小学生	0
テニス	一般	0
ゲートボール	一般	0
グラウンドゴルフ	一般	0
ペタンク	一般	0
合 計		0

・新春マラソン大会エントリー・参加者数

(単位：人)

種目	種目名	エントリー数	参加者数
1	中学生女子	0	0
2	中学生男子	0	0
3	40歳以上男子	0	0
4	高校女子・一般女子	0	0
5	50歳以上男子	0	0
6	65歳以上男子	0	0
7	高校・一般男子	0	0
8	小学1年女子	0	0
9	小学1年男子	0	0
10	小学2年女子	0	0
11	小学2年男子	0	0
12	小学3年女子	0	0
13	小学3年男子	0	0
14	小学4年女子	0	0
15	小学4年男子	0	0
16	小学5年女子	0	0
17	小学5年男子	0	0
18	小学6年女子	0	0
19	小学6年男子	0	0
20	ファミリー	0	0
合計		0	0

・スポーツ教室種目・申込人数

(単位：人)

種目	対象	申込人数
柔道	小・中学生	24
剣道(午前)	小・中学生	24
剣道(午後)	小・中学生	4
卓球	小学生以上	62
弓道	中学生以上	14
バレーボール	小・中学生	17
スローエアロビック	18歳以上	18
バドミントン	18歳以上	23
かけっこ	小学1～小学3年生	0
合計		186

・社会体育施設利用状況

(単位：人)

施設名	30年度	令和元年度	2年度
大網白里アリーナ	116,643	106,205	78,773
大網白里アリーナ トレーニング室	43,533	22,200	8,706
市営野球場	4,916	3,947	2,989
市営テニスコート	5,862	5,162	5,405
白里地区スポーツセンター	21,903	20,569	20,289
柔剣道場	8,389	7,914	9,846
駒込広場	10,344	7,067	11,934
運動広場	28,651	29,485	10,386
市営サッカー場	3,755	4,462	5,646
季美の森多目的広場	6,122	5,600	4,919
ゲートボール場	853	932	285
ペタンク場	2,860	1,923	1,810
弓道場	2,919	2,906	2,486
合 計	256,750	218,372	163,474

※「大網白里アリーナ」の利用人数は、研修室・談話室・会議室・舞台・楽屋を含まない。

・学校開放利用団体状況

学 校	団 体 数	会 員 数
大網中学校	9	167
増穂中学校	11	311
白里中学校	6	105
季美の森小学校	8	258
大網小学校	14	440
大網東小学校	10	159
瑞穂小学校	12	328
増穂北小学校	9	183
増穂小学校	13	249
白里小学校	7	130
合 計	99	2,330

■生涯学習課 図書室

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
図書室資料等購入事業	市民に新たな知識や情報などを提供するため、新規図書の購入、買い替え等により資料の整備に努めます。	7,605	7,895	2	B	令和2年度は、新たな資料3,259冊を購入しました。(前年度比較120冊減少) 現在、新聞8紙、雑誌63誌を購読しております。今後も住民からのリクエストに応じ、市図書室の収集方針に添う形で、購入を行ってまいります。
図書室施設維持管理事業	保健文化センターは昭和62年の完成以来、33年の期間が経過しており、建物の老朽化が進んでいるが、その中で適切な保守と可能な限りの修繕を行うことにより、利用者が快適に利用できる環境を構築します。	(施設使用料 72) 6,129	(施設使用料 29) 2,274	2	B	3階ホールスクリーンワイヤー交換工事、窓回りシーリング工事(雨漏対応)、冷却水系ストレーナ交換工事等の修繕を行いました。今後も施設の適正な維持管理に努めます。 生涯学習・文化活動の拠点として、視聴覚室の貸出を行っています。令和2年度は7,318名の方の利用がありました。(新型コロナウイルスの影響により前年度比較11,471名減少)
図書室主催事業	図書の利用促進につながる講座の開催を実施します。 おはなし会については、ボランティア団体の協力を得て、低コストでの運営を行います。	38	35	2	B	おはなし会は、ボランティアの協力で開催し、充実した事業となりました。 歴史講座は、2回開催しました。(前年度3回) 本に関する工作は、「影絵人形をつくってみよう！」を開催し、好評でした。

	歴史講座については、市民が地域の歴史を知る場所として、また図書の利用につながるような講座内容としていきます。					今後も図書室に親しんでもらうため、開催していきます。
図書室一般事務	業務遂行にかかる必要経費の管理を行います。 図書館システムの整備と適正な運用を行うことにより、利用者の利便性の向上と図書室の効率的な運用を図ります。	(コピー使用料 5) 25,487	(コピー使用料 18) 22,524	2	B	近年、利用者人数、貸出冊数とも減少傾向にありますが、特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベントを中止したことも影響したと思われます。 また令和2年度は、衛生用品の購入を行い、感染対策の徹底に努めました。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す。

・利用者人数一人一（年度）（各年度 3 月 31 日現在）（単位：人）

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
貸出者数	51,925	51,336	51,516	48,770	33,347
大網図書室	31,060	30,490	30,165	28,946	18,996
中部分室	13,061	12,763	13,069	11,792	7,869
白里分室	5,105	5,289	5,200	4,779	3,390
Web※1	2,699	2,794	3,082	3,253	3,092
1 日平均	187	185	187	179	138
開館日数※2	278	278	276	272	241

※1 平成 24 年 1 月から開始した Web（ホームページ）による貸出期間の延長手続き数です。

※2 平成 21 年度から大網図書室のみ祝日（4 月・5 月・11 月）開室をしているので、開室日は 3 室の平均日数としています。

・貸出冊数（各年度 3 月 31 日現在）（単位：冊）

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
貸出冊数	179,098	174,884	176,560	161,308	116,384
1 日平均	644	629	640	593	482
開館日数※	278	278	276	272	241

※ 平成 21 年度から大網図書室のみ祝日（4 月・5 月・11 月）開室をしているので、開室日は 3 室の平均日数としています。

○図書室資料等購入事務

・館別蔵書数（各年度 3 月 31 日現在）（単位：冊）

分 類	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	蔵書数	2 年度	
						うち新規購入	うち新規寄贈等
大 網	81,242	82,829	84,992	86,445	87,060	1,378	34
中部分室	42,764	41,769	42,155	42,545	42,406	1,127	8
白里分室	26,272	26,657	27,041	27,418	27,584	754	4
合 計	150,278	151,255	154,188	156,408	157,050	3,259	46

○図書室主催事業事務(一般住民対象)

事業名	内 容	対 象	回 数	期 日
歴史講座	郷土の歴史を学ぶための講座を開催しました。	一 般	2回 45人	9月・10月
本の講座	図書室に親しんでもらうため、小学生を対象に「影絵人形をつくってみよう！」の講座を開催しました。	小学生	1回 12人	11月
おはなし会 (大綱図書室)	大綱白里市図書室で、職員・ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	24回 100人	毎週土曜日 (9月～3月)
おはなし会 (中部分室)	中部分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	9回 16人	毎週水曜日 (9月～3月)
おはなし会 (白里分室)	白里分室で、職員・ボランティアによる絵本の読み聞かせを行いました。	幼 児 小学生	24回 268人	毎週木曜日 (9月～3月)
雑誌リサイクル市	除籍雑誌を利用者に配布しました。	一 般	1日 51人	11月

○図書室施設維持管理事務

・視聴覚室(ホール)利用状況

単位：人

令和2年度	公 用	サークル	自治会	その他	合 計
利用者数	6,590	0	0	728	7,318

■生涯学習課 中央公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中央公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として、公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（料理・太極拳・茶道（裏千家）・書道・水彩画・詩吟・俳句・着付・イラスト）各22回/年</p> <p>特別講座、たのしい日本語教室、午後のおやつ教室、夏休み子ども化石入門教室、夏休み子ども水彩画入門教室、冬休み子ども書道教室、夏休み子ども茶道教室、コスモス教室</p>	1,025	1,212	2	B	<p>主催事業（定期講座）9教室を開催しました。また、特別講座として、たのしい日本語教室、午後のおやつ教室の2講座を開催しました。</p> <p>子ども向け特別講座は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止しました。</p> <p>60歳以上の方を対象としたコスモス教室は、新型コロナウイルスの影響を考慮して削減し、2回開催しました。</p> <p>主催教室の受講者がやや減少傾向にあることから、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p>
中央公民館一般事務	<p>公民館運営審議会の開催や、公民館の補助団体との連携など、公民館運営に必要な事務を行います。</p>	4,472	4,373	2	B	<p>公民館運営審議会を開催し、中央公民館・白里公民館・中部コミュニティセンターの事業の企画・運営の在り方について検討しました。また、補助団体である文化協会へ指導・助言を行いました。今後も、支援を続け、市民の文化活動への関心の高揚を図ってまいります。</p>

中央公民館施設維持管理事務	中央公民館の施設維持管理契約及び機械使用料の事務を行います。	8,009 (施設使用料 783) (コピー使用料 63)	5,027 (施設使用料 1,291) (コピー使用料 132)	2	B	<p>市民に安心・安全で気持ち良く利用していただくため、空調設備やエレベーター設備等施設の維持管理に必要な点検を行いました。今後も、適正な管理に努めてまいります。</p> <p>また、衛生備品等の購入を行い、新型コロナウイルス感染対策の徹底に努めました。</p>
<p>事業の有効性・・ 1 =期待以下の成果 2 =期待どおりの成果 3 =期待以上の成果 改善の方向性・・ A =拡大 B =継続 C =統廃合 D =縮小 E =廃止・休止 F =終了</p>						

() 書きは歳入を示す

・中央公民館利用状況

	年 度	令和元年度		令和2年度		前年比
中 央 公 民 館	利用件数	3,205		2,380		74.26%
	利用人数	54,922		30,810		56.1%
	昼間利用件数	2,712		2,145		79.1%
	夜間利用件数	493		235		47.67%
	開館日数	337		293		86.94%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	231	2,988	192	1,955	65.43%
	同好会	1,026	12,546	658	7,164	57.1%
	青少年	62	643	30	314	48.83%
	婦 人	0	0	0	0	0%
	成 人	745	6,694	398	3,127	46.71%
	高 齢 者	6	78	6	71	91.03%
	市 役 所	1,037	29,932	994	16,925	56.54%
	自 治 会	9	127	6	81	63.78%
そ の 他	89	1,914	96	1,173	61.29%	
合 計	3,650	48,749	2,380	30,810	63.20%	

・中央公民館主催事業

(単位：人)

教 室 名	女	男	計
料 理	7	1	8
太極拳	16	6	22
茶 道 (裏千家)	7	0	7
書 道	11	6	17
水彩画	6	9	15
詩 吟	9	2	11
俳 句	7	2	9
着 付	13	0	13
ありのままイラスト	7	1	8
合 計	83	27	110

・コスモス教室

	開催日	行事内容	主な内容	場所
1	4月 7日 (火)	第1回 運営委員会	今後の事業計画について	中央公民館
2	4月19日 (金)	総会・開講式	総会及び開講式 (書面決議)	中央公民館
3	5月	5月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
4	6月	6月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
5	7月	7月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
6	8月 1日 (土)	8月研修会	総会の報告・認知症予防体操	中央公民館
7	8月 1日 (土)	第2回 運営委員会	今後の事業計画について	中央公民館
8	9月	9月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
9	10月	10月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
10	11月	11月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
11	12月11日 (金)	12月研修会	出前講座「自分の命と自分たちの地域を守るには～防災の知識編～」	中央公民館
12	1月	1月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
13	2月	2月研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	
14	3月19日 (金)	第3回 運営委員会	令和3年度事業計画他	中央公民館

■生涯学習課 白里公民館

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
白里公民館主催事業	<p>社会教育及び生涯学習の一環として公民館の主催事業を実施します。</p> <p>定期講座（絵手紙・書道・水彩画・英会話・カラオケ・太極拳・ゆったりヨガ・あみもの・着付）各22回/年</p> <p>特別講座（親子ハーバリウム体験教室2回/年・小学生クラフトバンド教室2回/年・小学生勾玉作り体験教室1回/年）</p>	907	<p>(白里公民館主催事業参加者負担金6)</p> <p>1,057</p>	2	B	<p>主催事業（定期講座）9教室を開催しました。予定していた特別講座は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止いたしました。</p> <p>今後も、住民のニーズに合った公民館事業の在り方について検討してまいります。</p>
白里公民館一般事務	<p>公民館運営に係わる消耗品費及び通信運搬費などを支出します。</p>	21	25	2	B	<p>日常的に節約に努めています。今後も経費の削減に努めてまいります。</p>

<p>白里公民館施設維持管理事務</p>	<p>白里公民館の光熱水費・施設修繕料及び火災保険等の事務を行います。</p> <p>また、施設維持管理契約及び土地・機械借上料等の業務を行います。</p>	<p>施設使用料 (201)</p> <p>コピー機使用料 (18)</p> <p>5,423</p>	<p>施設使用料 (313)</p> <p>コピー機使用料 (39)</p> <p>4,335</p>	<p>2</p>	<p>B</p>	<p>光熱水費は、節約に努めました。</p> <p>修繕料は、駐車場の水銀灯の修理、事務室照明器具の修理、水道管の破損修理、和室壁面の破損修理、また建築物定期調査で指摘のあった非常照明器具内蓄電池の交換及び講堂西側の外壁の修理を行いました。</p> <p>また、白里公民館を地域活動の場として提供するため、電気保安管理業務、消防設備保守点検業務、空調機保守点検業務、警備業務、清掃業務、樹木管理業務、自動ドア保守点検業務、建築物定期調査業務、駐車場用地土地借上業務を行いました。</p> <p>今後も、利用者の利便性を考慮し適正な維持管理に努めてまいります。</p>
<p>事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了 () 書きは歳入を示す</p>						

・白里公民館利用状況

	年 度	令和元年度		令和2年度		前年比
		回数	人 数	回数	人 数	
白 里 公 民 館	利用件数	692		550		79.48%
	利用人数	7,268		4,692		64.56%
	昼間利用件数	691		544		78.73%
	夜間利用件数	1		6		600.00%
	開館日数	290		295		101.72%
		回数	人 数	回数	人 数	前年比
	主催教室	195	2,209	162	1,380	62.47%
	同好会	281	2,586	194	1,727	66.78%
	青少年	0	0	3	32	—
	婦 人	0	0	0	0	—
	成 人	175	1,609	111	671	41.70%
	高 齢 者	0	0	0	0	—
	市役所	41	864	80	882	102.08%
	自治会	0	0	0	0	—
	その他	0	0	0	0	—
合 計	692	7,268	550	4,692	64.56%	

・白里公民館主催事業

(単位：人)

教室名	女	男	計
絵手紙教室	12	1	13
書道教室	4	2	6
水彩画教室	6	2	8
英会話	6	2	8
カラオケ教室	13	7	20
太極拳教室	11	0	11
ゆったりヨガ教室	18	1	19
あみもの教室	9	0	9
着付教室	9	0	9

■生涯学習課 中部コミュニティセンター

【取り組み及び成果等】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	令和2年度 決算額	令和元年度 決算額	評価		成果・課題・今後の対応等
				有効性	方向性	
中部コミュニティセンター 主催事業	生涯学習の一環として、定期講座を開催します。	144	160	2	B	定期講座料理教室に加え、大人のおりがみ教室を開講しました。学習内容等の改善に努め、各種教室の利用拡大を図ります。
中部コミュニティセンター 一般事務	施設貸出し等施設の使用に関する事業を行います。(会計年度任用職員給与等含む)	2,451	2,352	2	B	会計年度任用職員を適切に配置し、施設の貸出業務及び事務処理等を円滑に行いました。引き続き、業務が滞ることのないよう努めます。
中部コミュニティセンター 施設維持管理	施設維持管理契約、光熱水費等の支払いの業務を行います。	(施設利用料 545) (コピー使用料 55) (公衆電話使用料1) (自動販売機設置使用料55) 5,506	(施設利用料 777) (コピー使用料 77) (公衆電話使用料2) (自動販売機設置使用料59) 19,341	2	B	消防用設備保守・空調機保守・自動ドア保守・エレベーター保守・警備・清掃・樹木管理等の委託契約に関する業務を行うことで施設の維持を図るとともに、消耗品費・光熱水費・通信運搬費等の節約に努めました。 また、築27年が経過し施設の老朽化がすすんでいるため、引き続き利用者の利便と安全を考慮しながら適正な管理に努めます。
事業の有効性・・・1＝期待以下の成果 2＝期待どおりの成果 3＝期待以上の成果 改善の方向性・・・A＝拡大 B＝継続 C＝統廃合 D＝縮小 E＝廃止・休止 F＝終了						

() 書きは歳入を示す

・中部コミュニティセンター利用状況

	年 度	令和元年度		令和2年度		前年比	
	中部コミュニティセンター	利用件数	1,261		812		64.39%
利用人数		16,840		8,666		51.46%	
昼間利用件数		1,188		776		65.32%	
夜間利用件数		73		36		49.32%	
開館日数		288		293		101.74%	
		回数	人数	回数	人数	前年比	
主催教室		34	293	24	202	70.59%	68.94%
同好会		478	5,720	349	3,711	73.01%	64.88%
青少年		15	196	2	22	13.33%	11.22%
婦 人		2	42	6	62	300.00%	147.62%
成 人		446	4,791	289	2,414	64.80%	50.39%
高 齢 者		19	321	16	160	84.21%	49.84%
市 役 所		81	2,427	18	645	22.22%	26.58%
自 治 会		5	61	12	168	240.00%	275.41%
そ の 他	181	2,989	96	1,282	53.04%	42.89%	
合 計	1,261	16,840	812	8,666	64.39%	51.46%	

※小数第3位四捨五入

・主催教室参加者数

(単位：人)

教室名	女	男	計
料理教室	82	0	82
大人のおりがみ教室	59	0	59

4 資 料

【 教育関係委員等 】

教育支援委員会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	医 師
原 田 千鶴子	医 師
林 重 充	医 師
竹 内 久	学識経験者
金 坂 京 子	学識経験者
小 関 正 彦	教育職員
吉 野 広 隆	教育職員
小 川 隆	教育職員
山 桐 千恵子	教育職員
山 崎 和 代	教育職員

学 校 医

任期：2年 令和4年3月31日まで

氏 名	備 考
板 倉 讓 二	増穂北小学校、増穂幼稚園、白里幼稚園
鈴 木 文 夫	大網小学校、大網東小学校、大網中学校
氏 原 康 之	大網小学校、大網東小学校、増穂小学校
木 田 博 隆	瑞穂小学校、大網中学校
原 田 千鶴子	大網幼稚園
平 井 伸 司	大網小学校、季美の森小学校、大網中学校
山 口 喜一郎	季美の森小学校、大網小学校
鈴 木 秀 明	大網小学校、増穂小学校
佐久間 猛	増穂小学校、増穂中学校
安 原 晃 一	白里小学校、白里中学校
鈴 木 将	白里小学校、白里中学校
錦 織 吉 宏	増穂北小学校、大網中学校
橋 本 真一郎	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校、瑞穂幼稚園
埴 谷 一 夫	瑞穂小学校、大網中学校、増穂中学校
福 島 多 聞	瑞穂小学校、大網中学校
赤 沼 篤 夫	瑞穂小学校
鈴 木 秀 明	白里小学校
薛 孝太郎	大網小学校、大網東小学校、大網中学校

学校歯科医

任期：2年 令和4年3月31日まで

氏名	備考
江澤 義隆	増穂中学校、増穂小学校
宇井 康悦	瑞穂小学校、増穂北小学校
大塚 孝也	白里中学校、白里小学校
齋藤 晃朗	白里中学校、白里小学校、白里幼稚園
串 哲也	季美の森小学校、大網小学校
倉島 英俊	季美の森小学校、大網中学校
古川 弘通	大網小学校
積田 正和	大網中学校、大網東小学校
加納 晃嗣	瑞穂小学校、大網中学校
秋庭 弘和	増穂小学校、増穂幼稚園
黒澤 秀一	白里小学校、大網中学校
倉島 智子	大網幼稚園、瑞穂幼稚園
大内 健二	瑞穂小学校、大網中学校
高井 真太郎	増穂北小学校、増穂中学校
伊藤 喜清	大網小学校、大網東小学校
和田 美昭	瑞穂小学校、大網中学校
山本 雄輔	大網小学校

学校薬剤師

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏名	備考
安藤 公一	季美の森小学校
赤井 智美	瑞穂小学校
石井 祐男	大網小学校、大網幼稚園、瑞穂幼稚園
布留川 浩之	大網東小学校
利根川 健一	増穂小学校、増穂幼稚園
瀧本 眞理子	増穂北小学校、大網中学校
米澤 正明	白里小学校、白里中学校、白里幼稚園
小林 宗平	増穂中学校

学校評議員

任期：1年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
村 田 陽 一	大網小学校
内 山 仁 美	大網小学校
畠 山 康 子	大網小学校
大 野 哲 明	大網小学校
上 野 治 男	瑞穂小学校
恵 藤 幸 久	瑞穂小学校
鈴 木 義 孝	瑞穂小学校
齋 藤 政 枝	瑞穂小学校
北 田 勲	増穂小学校
松 本 哲	増穂小学校
太 田 裕 子	増穂小学校
小 倉 忠 平	増穂小学校
齋 藤 義 和	白里小学校
渡 邊 賢 一	白里小学校
長谷川 雄 一	白里小学校
内 山 和 彦	白里小学校
積 田 正 和	大網東小学校
長 門 まさ子	大網東小学校
阿 井 弘 美	大網東小学校
土 屋 敏 則	大網東小学校
小 枝 伸 知	増穂北小学校
板 倉 幸 子	増穂北小学校
上 田 光 子	増穂北小学校
鐵 本 久美子	増穂北小学校
伊 藤 武	季美の森小学校
植 竹 英 雄	季美の森小学校
杉 浦 浩 一	季美の森小学校
畠 山 梅 子	季美の森小学校
中 村 美 香	大網中学校
並 木 洋	大網中学校
伊 藤 英 子	大網中学校
竹 内 久	大網中学校
高 山 義 則	白里中学校
八 角 榮 子	白里中学校
上 代 千 恵	白里中学校
牧 野 浩 二	白里中学校
豊 田 光 信	増穂中学校
鐵 本 久美子	増穂中学校
佐久間 力	増穂中学校
内 山 修	増穂中学校

社会教育委員

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
小坂井 隆	委員長
佐久間 文 孝	副委員長
板 倉 江美子	副委員長
加 藤 温	
高須賀 洋 子	
大 塚 孔 久	
北 田 守 男	
八 角 榮 子	
行 木 博	
松 尾 君 子	
川 嶋 哲	

文化財審議会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏 名	備 考
古 山 豊	会 長
完 倉 富 美	副会長
古 川 幸 子	副会長
佐久間 文 孝	
竹 内 久	
古 内 茂	
小 高 春 雄	
八 角 俊	
吉 田 文 也	
石 本 俊 則	

子ども読書活動推進計画検討委員会委員 任期：計画を策定した日まで

氏 名	備 考
石 井 一 正	委員長
佐久間 直 美	副委員長
三 橋 礼 子	
金 澤 れい子	
山 崎 和 代	
小 川 丈 夫	
板 倉 洋 和	
石 原 治 幸	

放課後子どもプラン運営委員会

任期：2年 令和3年3月31日まで

氏名	備考
丸田 光男	委員長
塚田 みえ子	副委員長
湯浅 誠	
宮崎 久紀	
高須賀 洋子	
八角 榮子	
川嶋 哲	
宮川 欣也	
上代 真澄	
小川 丈夫	
石井 一正	

スポーツ推進委員

任期：2年 令和4年3月31日まで

氏名	備考
佐土平 昌子	委員長 バレーボール
加藤 正実	副委員長 バレーボール
大塚 孔久	副委員長 陸上競技
藤井 弘	副委員長 柔道
佐々木 明美	副委員長 バレーボール
竹田 秀代	会計 ソフトボール
山之井 壽美江	バレーボール
高橋 正己	野球
須合 京子	バレーボール
川崎 宏薫	卓球
星野 美奈子	バドミントン
平野 進	卓球
大塚 喜代春	野球
今井 一貴	野球
大橋 佳久	サッカー
岡田 多恵	陸上競技
泉 恵子	バレーボール
三枝 史佳	水泳
高橋 陽子	ソフトボール
齋藤 晋太郎	ノルディックウォーキング

公民館運営審議会

任期：2年 令和3年11月30日まで

氏名	備考
古山 豊	委員長
八角 榮子	副委員長
佐々木 元雄	
後藤 正義	
北田 守男	
大塚 孔久	
小平 桂	
渡邊 稔典	
白石 孝昭	
蔭山 絹子	
鈴木 幸子	

令和3年3月31日現在

図書室協議会

任期：2年 令和3年8月31日まで

氏名	備考
工川 洋	委員長
星見 和子	副委員長
小坂井 隆	
加藤 良子	
鈴木 幸子	
中村 幸雄	
内山 さとみ	新規
佐久間 洋子	新規

令和3年3月31日現在

美術品購入選定委員会

※ 任期：2年 平成27年9月30日以降は委嘱していません。